

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

部局名	議会事務局	部局長名	今吉 俊郎
------------	-------	-------------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	4.46億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		9人	0人	9人

①部局の使命 (組織の存在価値)	議会事務局は、議会に設置された事務担当組織として、議会が担う「執行機関に対する監視機能及び政策形成・立案機能」の充実のために、議長及び議員の補助を行うことを使命とする。	②組織目標像	<p>【施策の目標像】 市民に開かれた議会であるために、各議員自らが積極的な市民との意見交換を行うことができる。</p> <p>【組織の目標像】 効率的な議会運営が行えるために、本市議会基本条例の具現化に、全議員が自らのこととして取組めるような体制を組む。</p>
-----------------------------	--	---------------	--

平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
議会基本条例に基づく議会活動の事務補助	(1) 議会及び議員が議会基本条例に基づいて、活動を行う。	① 議員定数等調査特別委員会による定数等の見直し ② これまでに導入した新たな制度の検証・改善	○ ○	○ ○
市民に開かれた議会の推進の事務補助	(1) 積極的なHP活用による情報提供 (2) 市議会だよりによる情報提供 (3) 積極的な情報収集活動	① 会議日程 (予定) のお知らせや議会活動報告 ② 本会議の生中継や録画配信 ③ 本会議結果等の情報提供 ④ 市民との意見交換会の開催	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○
効率的な議会運営の事務補助	(1) 全議員及び事務局職員が会議規則及び申し合わせ事項を遵守する。	① 経験則の積み上げ ② 会議規則、委員会規則、申し合わせ事項等の随時見直し	○ ○	○ ○
⑦年度中間総括	会期中はもちろん、閉会中も、定数特委や原子力特委の開催、行政視察や政務調査の受入れ (今年は東北地方の視察を避けて、本市を含む九州への申込みが多く、断るケースもある。) や派遣、等々で、事務局職員は多忙を極めている。そのような中で、組織としての議会事務局は、効率的な議会運営が行えるよう、予期せぬ事態に備えて会議規則、委員会規則の研究や、申し合わせ事項の整理を行ってくれている。			

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

⑨年度末総括

12月定例会で、次期選挙から議員定数を26人とすることを議決し、それに伴い、議場レイアウトの変更、常任委員会の数の検討など、改選後の議会運営がスムーズにスタートできるよう、現在の議員の任期中に協議決定しておくこととして、議会運営委員会で議論することにした。
また、改選により、改選後の臨時会（初議会）の運営が円滑に行われるよう、その準備に着手した。